

SSKP つくしんぼの会報誌
つくつく通信
No.86

「つくしんぼ」はハンディのある子どもたちの放課後活動のスペースです

NPO法人はらっぱ「フリースペースつくしんぼ」東京都町田市小川1511 TEL/FAX 042(796)8468

今年の秋は柿が豊作！

つくしんぼの庭には大きな柿の木があります。年寄りの木なので、年によって実をつけたりつけなかったりします。ちなみに去年はダメでした。実が小さいうえに、渋いものばかり……。

今年は、たくさん実をつけました。しかもとっても甘い。まだ熟してなくて青くて、たぶん渋いだろうなと思う実でも、ビックリするぐらい甘いのです。

その柿の木は、つくしんぼの子どもたちの遊び道具でもあります。みんな木登りが大好き。運動神経が今イチな子までが、他の子が登っていると登りたがります。大勢が登ると、柿の木に子どもがなっているよ



うに見えて、笑えます。(^o^)

これだけ甘い柿の実を使い道はないか？

ということで、つくってみたのが、柿入りクッキーです。熱を加えてかき回して溶かした柿は、ジャムのよう。それをクッキーに混ぜて焼くと、見た目はレーズン入りクッキーのような感じ。

みんなで食べるだけでなく、しっかり売りました。秋はイベントの季節です。今年も町田国際版画館で行なわれた「アートフェスタ」(10/11～12)、地元の中学校で行なわれた「つくし野中フェスタ」(10/24)、そして町田市社会福祉協議会主催の「福祉まつり」(10/25)へと3連続で参加させて頂きました。

「アートフェスタ」は、つくしんぼの子どもたちの作品とお母さんたちが井戸端会議をしながらつくったカード入れや写真立



版画館まつりの風景



て、トレイなどの販売がメインなのですけど、その隅っこにさり気なく置いておいた柿入りクッキーがなんとまあ一番人気。初日も二日目もアツという間に売り切れてしまう始末……。

気をよくして、「つくし野中フェスタ」では、メインの販売はつくしんぼ名物キャラメルポップコーンなのですが、ここでも宣伝もせずに置いてみたところ、これまた見事に完売……。

翌日の「福祉まつり」は、つくしんぼにほんの少し残っていた在庫分を持つだけたのみ。もちろんこれも完売……。

このトリプル完売の功労者であるつくしんぼの柿なのですが、つくしんぼの子どもたちは実はほとんど食べません。柿クッキーなら食べるのですが、皮もむいても柿を柿のまま吃るのは嫌いのメンバーばかり。せっかく大量にあるのに、どうにももつたいない。

福祉まつりの風景



つくし野中フェスタの風景



以前はつくしんぼの敷地でバザーを開いたりしていて、そのときには柿を枝ごと売ったりしたこともあるのですけど。それも今ではちょっと難しいです。

ちなみに、つくしんぼではバザーはもう開催しないつもりでいます。百円ショップの登場以来、バザーをやっても苦労のわりには全然儲からないので、正直な話、嫌になってしまいました。ましてや、ゴミ有料化以後はうつかりすると、残った品物の処理で赤字が出てしまうほど。

今はもうない東急前広場で、一回のバザーで50万円以上も売り上げた10年前が懐かしいです。

柿ワインをつくっているところもあるので、つくしんぼでもつくってみたいところですが、さすがに地ワインをつくるだけのノウハウはありません。あ、数ヶ月前につくった梅酒は飲み頃になってます。もちろん子どもたちは飲みません。(^^;

つくしんぼの柿





今回のキッズタイムは コウキくんです お母さんに聞きました

コウキは特別支援学校の1年生。つくしんぼには4月からお世話になっています。

2歳の時に広汎性発達障害(自閉症)と診断され、落ち込んでいる間もなく、すぐに療育がスタートしました。3歳からは週4回の親子通園が始まり、そこでは感覚統合に力を入れており、いろいろアドバイスを頂き、今でも当時教わったことが役立っています。あの頃はとにかくパニックがひどく、その原因もわからず、どんな活動のときも大泣きで参加することができませんでした。夜泣きもピークで、親子共に一番辛い時期でした。

ようやく小学生になり、生活リズムも

整ってきて、理由もなくパニックになることはなくなりました。今では毎日元気に登校しています。

コウキは外遊びが大好きですが、公園に行きたくても多動がひどく、周囲の目も気になり、思いっきり遊ばせてあげることができず、ずっと悩んでいました。

今ではつくしんぼという場所があり、毎回楽しんでいる様子を見ていると、本当に嬉しく思います。

最近のお気に入りはローラースケート、自転車、ブランコなどです。興味は日替わりですが、つくしんぼが大好きです。これからもよろしくお願いします。



私がつくしんぼのことを知ったのは、町田市障がい者青年学級で職員の方と知り合いになったのがきっかけです。

私は、大学で社会福祉を専攻しているので、さまざまな福祉の現場を見てみたいと思っています。そこでつくしんぼの話を聞き、子どもたちと関わってみたいと思い、昨年のクリスマスに見学に来させてもらいました。「どんな子どもたちがいるのか」「どんなことをして遊ぶのだろう」というわくわくした気持ちと、

「ちゃんとみんなと遊べるのかな」という不安がありました。

でも、いざ子どもたちに会ってみると「おねーさん遊ぼう」「これやろう」と声をかけてもらえて、すぐに不安はなくなりingきました。

そして、今年の4月下旬からパートとしてお世話になることになりました。「今日は誰が来るのかな」「何をして遊ぶのかな」と思うようになり、毎回つくしんぼに来るのが楽しみです。行くたびにいろいろな遊びをするので、子どもたちより私の方が楽しんでいるのかも知れません。遊んでいる時の子どもたちの笑顔を見ると、私もつい笑顔になっていることもあります。

子どもたちとの関わりの中で、私自身も成長していくればと考えています。ご迷惑をかけることもあると思いますが、これからもよろしくお願いいたします。



つくつく通信の裏表紙



第6回 げんきだまつり

日時…11月22日(土)12~4時(雨の時は室内で遊びます)

場所…フリースペースつくしんぼ内

にこにこクラブは、南つくし野小学校の子どもたちとともに、つくしんぼを借りてイベントを行なっているグループです。今年はやきいもがちょっと難しくなってしまい、その代わりにたき火を囲んで、焼きマシュマロや焼きソーセージをしようかなと考えています。毎年恒例の火起こしやインディアンクロス作り、bingoなども予定しています。みなさん遊びにきてくださいね。

主催 / にこにこクラブ

みんなの力で“自閉症の青年が主人公”の映画をつくらせてください！！

映画「ぼくはうみがみたくなりました」製作実行委員会

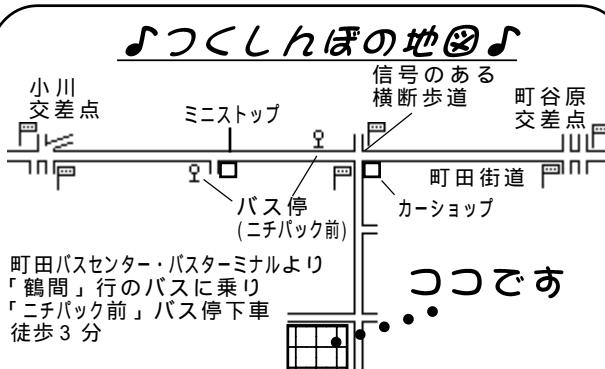


(8月~10月)

ぼくうみは現在、編集が大幅に遅れてしまっており、年内完成はちょっと難しい状況に追い込まれています。編集の後には音楽、仕上げの処理も待っていますが、文化庁からの助成金は今年度内での完成が条件なので、なんとか頑張ってお正月過ぎあたりには仕上げたいと思っています。

[ぼくうみ](http://homepage2.nifty.com/bokuumi/) 検索

<http://homepage2.nifty.com/bokuumi/>



田園都市線「すずかけ台」駅からだと徒歩15分弱です

つくしんぼをささえる会 ご入会・ご更新のお願い

フリースペースつくしんぼはハンディをもつ子どもたちの放課後活動施設です。

1996年に開所。1998年度からは東京都と町田市から通所デイグループ事業としての補助金を受けてはいるものの、運営面で苦しいのが現状です。

よろしかったら「ささえる会」の会員になってください。年会費2000円(一口)でお願いしております。

会員の皆様には、この会報誌「つくつく通信」を送付させて頂きます。よろしくお願ひできましたら幸いです。

郵便振替口座番号

00120-7-168283

加入者口座名称

フリースペースつくしんぼ